

村寺町栖賢寺ニ本部ヲ移シ種々善後策ニ
付テ考究中ノ知會社例ニ依テニ往テ二年後
ノ遷居スル下ニ事態ヲ善後件セシムルヲ以テ
慮シ翌七日午後一時三十分大阪市西區新町大
阪鐵工俱樂部ニ於テ鐵工例代表ト會見スルヲ
テリ會社例ヲ經營者久保田權四郎 相澤
役領山卷三工場長五島俊克ノ三名出席一職
工例ヲ青野岸太郎、荒井為老、乾政收郎、
根崎貞義等口末表代表トナリ大阪聯合會
ヲ藤岡文六列席シ種々交渉ノ結果本自ラ左
部就業スル条件ノ下ニ左記ノ通り架橋解決
ヲ先ルルニ決シリ

尚會社例ニ於テハ賃金條上ニ關シテ鑄物部
職工ノ之ヲ昇給セシムルト他ノ職工ニ對シテ偏頗ニ出ルルヲ
以テ或ハ再々同問題ヲ繰返スカ如キヲトアルヲ
慮リ工場使用職工全般ニ亘リ之ヲ実行スル意
留ヲ有レ居ルニ依リ本解決ノ結果他職工ノ
昇給ヲ求メスカ如キト無之テト觀測セラル
右及申(通)報候也

記

一 賃金ノ最低ト最高トノ差ノ範圍内ニ於テ鑄
物部ニ全額上ス
但シ昇給等差ハ工場例ニ在スルヲ
二年一回昇給セシムルヲ
三 犧牲者ヲ出サレルヲ
四 勞資間ニ於テ具體的ニ交渉セザルヲ